

コロナ後遺症（COVID-19罹患後症状） でお悩みの方へ

□ 研究の目的および意義

倦怠感や疲労感などコロナ後遺症でお困りの患者様に対して、お薬（クロミプラミン）の効果と安全性情報の収集を目的とした研究を実施しています。

【クロミプラミン：clomipramineについて】

成人のうつ症状、ナルコレプシーに伴う情動脱力発作、幼児の遺尿症を対象に使用されているお薬ですが、近年の研究でコロナ後遺症にも有効である可能性が指摘されています。

□ 対象となる方

- ・ 18歳～60歳までのコロナ後遺症の患者

下記に該当する場合は、ご参加いただけません

- (1) 依存症の既往がある方
- (2) 服用禁忌に該当する方（医師にご確認ください）
- (3) 研究参加2週間前から終了までの期間に処方変更がある方
- (4) 妊娠中もしくは授乳中の方
- (5) 母国語が日本語ではない方
- (6) 研究責任者が不適当と判断した方

これらの他にも基準があり、ご参加希望に沿えない場合もあります



□ ご協力をお願いする内容

- ・ 8週間に渡るクロミプラミンの服薬
- ・ 症状に関する面接
- ・ 心理検査（アンケート）、身体機能や認知機能の検査

※ 1回1～2時間程度、計7回のご来院が必要となります

8週間の服薬期間のうち、初めの4週間は毎週ご来院いただきます

※ この研究にご参加いただいている間は、受けられない治療法やお薬があります

お薬代（クロミプラミン）や心理検査等は研究費で賄われます。
また、8週間のすべての検査が終了した時点で、
負担軽減費としてクオカードをお渡しします

□ お問い合わせ先

国立精神・神経医療研究センター病院
研究責任者：精神診療部 野田 隆政
研究事務局：longcovid_pj@ncnp.go.jp

問合せメールアドレス
読み取り用QRコード

